

★情報論的学習理論と機械学習研究会 (IBISML)

専門委員長 鹿島久嗣 副委員長 杉山 将・津田宏治

幹事 竹内一郎・神畷敏弘 幹事補佐 岩田具治・大羽成征

◎本研究会は参加費が必要になります。

ISS の技報完全電子化研究会に関する御案内ページ

https://www.ieice.org/iss/jpn/notice/e_gihou.html

日時 3月5日(火) 13:30~17:30

6日(水) 10:00~14:30

会場 理化学研究所革新知能統合研究センター (中央区日本橋 1-4-1 日本橋一丁目三井ビルディング 15階、地下鉄日本橋駅直結、<https://aip.riken.jp/access/?lang=ja> TEL [03] 6225-2373 津田宏治)

議題 機械学習一般

5日 機械学習理論

1. A connection between Kida's optimal signal approximation and the signal classification by maximizing margin
○Takuro Kida (Tokyo Inst. of Tech. Prof. EM)・Yuichi Kida (Ohu Univ.)
2. 残差スキップ接続の表現力とネットワークの設計 ○長瀬准平・石渡哲哉 (芝浦工大)
3. 強化学習における Variational Information Maximizing Exploration に基づく状態探索の効率化
○土井一輝・大川慧悟 (岐阜大)・志賀元紀 (岐阜大/JST/理研)
4. [招待講演] 機械学習工学への誘い 丸山 宏 (Preferred Networks)

機械学習応用

5. Set Transformer によるファッションコーデネット選択
中村拓磨・○斎藤侑輝 (ZOZO 研)
6. コネクテッドカーサービスに対する虚偽情報混入攻撃の強化学習による自動生成の検討
○弾 雄一郎・長谷川慶太・原田貴史・鷲尾知暁・大嶋嘉人 (NTT)

6日 機械学習理論

1. Batch-normalization が ResNet の FIsher 情報行列に与える影響の理論解析
○古庄泰隆・池田和司 (奈良先端大)
2. ニューラルネットワークの隠れ層のユニット数と ReLU 関数が汎化能力に与える影響の理論解析
○古庄泰隆・池田和司 (奈良先端大)
3. Shapelet-based Multiple-Instance Learning
○Daiki Suehiro・Kohei Hatano (Kyushu Univ./RIKEN)・Eiji Takimoto (Kyushu Univ.)・Shuji Yamamoto・Kenichi Bannai (Keio Univ./RIKEN)・Akiko Takeda (Univ. of Tokyo/RIKEN)
4. カーネル密度推定に基づくモード推定に対する最適カーネル ○山崎遼也・田中利幸 (京大)

機械学習 理論と応用

5. 深層学習超解像を用いた磁気共鳴血管画像の復元
○北崎自然・川喜田雅則・實松 豊 (九大)・久原重英 (杏林大)・竹内純一 (九大)
6. 領域分割学習を用いたブースティング判別器の高速化と顔検出器への応用
○森 健・竹内純一・川喜田雅則 (九大)
7. 囲碁プログラムにおける RAVE を用いた LGRF の評価
○清水達哉・葉山雄太・中村あすか・前川仁孝 (千葉工大)